

那覇地区ミニバスケットボール  
チーム関係者 各位

那覇地区ミニバスケットボール連盟  
会長 三宅 千恵子  
(公印省略)

**令和4年度 沖縄県スポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会**  
**第34回 那覇地区ミニバスケットボール夏季大会**  
**第15回 ステップバイステップ杯**

本大会は、ミニバスケットボール競技を通して児童にスポーツの楽しさや喜びを知ってもらおうと同時に、児童の体力づくりと社会性の育成、ミニバスケットボールの普及・発展を図る事を目的に下記の通り開催いたします。以下の内容をご確認の上、お申込みください。

記

- **主催** 公益法人沖縄県体育協会 沖縄県スポーツ少年団
- **後援** 沖縄県スポーツ少年団指導者協議会  
沖縄県バスケットボール協会
- **主管** 那覇地区ミニバスケットボール連盟
- **協賛** 有限会社ステップバイステップ
- **日時**
  - 【第1日目】 令和4年6月11日（土）・12日（日）
  - 【第2日目】 令和4年6月18日（土）
  - 【第3日目】 令和4年6月19日（日）
    - 各会場の開門時間は、後日、ホームページにて案内予定です。ホームページにてご確認ください。混雑を避けるため、会場ごとに開門時間や集合方法が異なる場合がございます。
    - コロナ禍の影響等により大会を中止する場合があります。
- **場所** 那覇市・浦添市内の小学校体育館
- **参加資格**
  - スポーツ障害保険等に加入していること
  - 選手は保護者の承諾を得ていること
  - ベンチで指揮を執るコーチはJBAコーチライセンスを保有していること
  - 登録選手は全員JBA選手登録をしていること
  - 新型コロナウイルス感染予防対策を実施できるチームとする。（※ガイドラインの対策が実施できない場合は、大会参加を認めません）
- **チーム編成**
  - スタッフは、コーチ・Aコーチ・マネージャー・チーム責任者、各1名とします。
  - 選手は、単一小学校に在学中の児童で編成された10名以上15名以下とします。8名以上10人未満のチームは事前許可された場合に限り大会出場および試合成立を認めます。8名以上10人未満のチームは大会申し込み時に「伝助」のコメント欄に選手登録人数を記載ください。
  - 男女混成チームは出場できません。
  - 原則として各学校から男女各1チームのみの参加とします。
  - 帯同審判員1名（E級審判以上）を出すこと。※レフリーマスク・ホイッスルカバー推奨
  - 帯同コミッショナー1名を出すこと。

- **競技方法**
  - 日本バスケットボール協会、ミニバスケットボール競技規則に準ずる。（※2022年度U12カテゴリー新ルール変更点も含む。）
  - 試合球は日本バスケットボール協会公認球（5号球）を使用する。
  - 日本バスケットボール協会の施策に則り「マンツーマンを推奨」する。
  - 選手において、10名以上で大会エントリーしたチームが大会当日に10名未満しか試合に出場できない場合や、8名または9名で大会エントリーしたチームが大会当日に大会エントリー数に満たない人数しか試合に出場できない場合、試合は行われないと見做す。
- **表彰**
  - 男女別に、優勝・準優勝・3位・4位を表彰します。表彰チームには賞状・盾を授与します。※盾は大会終了後に授与となります。
  - ベストプレイヤー賞として各チームの優秀選手1名にメダルを授与します。
  - 男女成績優秀チームは県夏季大会のシード（那覇地区割り当て）とします。
  - 男子の成績優秀チームは2022年8月に長崎県にて開催予定のスポ少九州大会へ派遣推薦します。
- **参加申込**
  - 地区ホームページのリンクから「伝助」への入力をもって参加申し込みとします。（入力〆切：令和4年5月30日（月）17時、厳守）
  - 県大会同様、別紙：申込用紙に必要事項を記入の上、総務委員宛てにメールでファイルを提出してください。申込用紙記載事項をもって大会エントリーとします。（提出〆切：令和4年6月1日（水）17時、メール宛先：naha32soumu@gmail.com）
- **監督会議及び抽選会**
  - 日時：令和4年6月4日（土）19:00開始（※開始10分前までに集合をお願いします）
  - 場所：沖縄県体育協会スポーツ会館 会議室（那覇市奥武山公園内）
  - 入場制限があります。各チーム代表者1人でご参加ください。児童の参加は認めません。
  - オフィシャルセットを持っているチームは会場校へ引き渡しますので持参ください。
  - コロナ禍の影響等により本部抽選に切り替える場合があります。その場合は、チーム関係者は入場できません。
  - 開会式がないため優勝旗返還はありませんが、優勝旗をもっているチーム（さつき小男子・宮城小女子）は抽選会時にご持参ください。※令和元年 第31回那覇地区夏季大会結果
  - 本抽選の前に会場校とシード校の抽選を行います。
    - シード校（男子）：令和4年度 那覇地区新人大会のベスト4・8チーム
    - シード校（女子）：令和4年度 那覇地区新人大会のベスト4・8チーム
    - 会場校：調整中
- **エントリー変更**
  - エントリー変更は各会場の運営責任者へ第1試合の30分前までに申し出てください。※大会第1日目のみエントリー変更可。
  - エントリー変更において、選手の変更があってもユニフォーム番号のみの変更はできません。
- **新型コロナウイルス感染症拡大予防対策**
  - JBAの「JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン 第5版」および、沖縄県ミニバスケットボール連盟の「新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した大会運営ガイドライン」を参考に大会運営を行います。ガイドラインをご確認の上、ご参加願います。
  - 出場チームに感染疑いが生じ安全性の判明が間に合わない場合や、大会中に出場チーム（対戦相手チームの場合もある）に濃厚接触者や感染疑いが生じた場合は、出場辞退を勧告し、または参加資格を取り消す場合もございます。
  - 無観客試合にて開催します。登録外選手・保護者・一般の方の体育館内・会場校敷地内への入場は出来ません。ただし、救護係1名・ビデオ撮影係1名は入場可能とします。
  - チームにおいて入場可能な人数は、チームスタッフ4名以内（感染対策係含む）・登録選手15名以内・救護係1名・ビデオ撮影係1名の最大21名以内とし、帯同審判員・帯同コミッショナー・TO補助員等もこの人数に含みます。チーム以外において入場可能なものは、会場校運営スタッフ・派遣審判員・大会役員・事前に許可を受けたものに限ります。
  - ベンチ入りするチームスタッフ・救護係・ビデオ撮影係はネームタグ等をつけて入場してください。タグをしていないと入場できません。なお、ネームタグは各チームでご準備ください。

- 各チームの感染対策責任者は、朝の会場入場時に沖縄県ミニバスケットボール連盟発行の健康チェックシートを提出してください。チームスタッフおよび選手は「選手・スタッフ用」に、見守り・感染対策係は「観戦者用」に記入して提出してください。審判員はJBA発行の「健康チェックシート（審判員提出用）」も合わせて提出してください。会場校運営スタッフ・大会役員は、JBA発行の「健康チェックシート（大会関係者用）」を提出してください。
- 2階ギャラリーでの観戦は原則禁止としますが、ビデオ撮影係1名のみギャラリーの指定位置にて撮影可能とします。
- 会場校敷地内での控え場所等は会場校の指示に従ってください。また、密を避けるため、体育館周り（窓の外等）での観戦はご遠慮ください。
- チーム（選手・スタッフ）又は保護者に感染者・濃厚接触者が出た場合にはブロック長に報告してください。（大会初日の2週間前からの健康観察期間・大会開催中・開催終了後2日間を含む）

## ● 留意事項

- 複数校チームについて  
特別な事情により1チーム内に複数の小学校の選手が在籍している場合は、ブロック長に事前報告し、連盟により許可されればエントリー可能です。
- 大会参加費について
  - 1チーム6,000円とします。
  - スポーツ少年団加入チームは今大会の参加費を免除とします。登録団体は連盟側で確認いたしますので、スポーツ少年団（那覇市・浦添市）の領収証コピーの提出は不要です。
  - スポーツ少年団に未加入のチームは、参加費を次の銀行口座に振り込んでください。  
＜振込先＞ 沖縄銀行・波之上支店・普通預金・1648749・那覇地区ミニバスケットボール連盟、＜振込期限＞ 令和4年6月2日（木）
  - 振込手数料は各チーム負担でお願いします。
  - 入金者がわかるように「〇〇ダンシ(またはジョシ)」とカタカナで明記しチーム毎に振込をお願いします。〇〇には学校名を入れてください。（例）沖縄小学校男子であれば「オキナワダンシ」と入力してください。
- 抽選会について  
監督会議及び抽選会に欠席または遅れた場合は本部抽選になります。出席できない場合はブロック長に必ず連絡してください。必ず各チーム1名参加をお願いします（久米島ブロックは除く）。
- 駐車場について  
各会場で指定された駐車台数の制限および出入庫の誘導指示を確実に遵守してください。また、会場周辺での違法駐車・迷惑駐車は絶対しないでください。
- メンバー表について  
大会当日、運営本部席（各会場体育館舞台席）に提出してください。
- ミーティングについて  
大会当日、開催前のミーティングは各チームの指導者と父母会代表者で参加してください。終了後のミーティングは各チームの指導者が参加してください。
- 写真撮影・動画撮影について  
撮影については、2階（ギャラリー）に限り可能で1階（フロア）での撮影は禁止です。また、写真や動画を本人の許可なくSNS等インターネット上にアップロードして不特定多数の人が閲覧できる状態にすることは禁止します。また、各チームの責任でライブ映像を配信することは可能ですが、限定公開などチーム関係者のみが閲覧できるように配慮し、不特定多数の人が閲覧できる状態で配信することは禁止します。
- ユニフォームについて  
原則としてトーナメント番号の若い番号のチームが、TO（テーブルオフィシャル）に向かって右側のベンチでユニフォームカラーは白になります。チーム事情等に対応できない場合は、前もって対戦チームと相談し本部席へ報告ください。

- コーチタグについて  
ベンチで指揮を執るコーチはコーチタグを首からさげて表示します。ベンチで指揮を執るコーチがコーチライセンスを持っていないチームはブロック長へ事前連絡し参加条件を確認ください。
- 審判について  
帯同審判員はJBA公認審判員（E級以上）でお願いします。原則、全チームの帯同審判員で行いますが、組合せによっては審判部の配置に従います。大会当日の本部席にて確認をお願いします。
- コミッショナーについて  
原則、全チームの帯同コミッショナーで行いますが、組合せによってはコミッショナー委員の配置に従ってください。大会当日の本部席にて確認をお願いいたします。

- **お問い合わせ**

不明な点はブロック長を通じて総務委員長：前田暁寛（城西小女子）までお問合せください。

# 「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」

## ～暴力暴言根絶～

### ゲーム中のコーチによるプレーヤーへの暴言、暴力的行為に対する対応方針（ガイドライン）

JBA では、インテグリティの精神（誠実さ、真摯さ、高潔さ）に則り、「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」を推進していきたいと考えています。これは、ゲームに関わるプレーヤー、コーチ、レフェリー全ての協力でゲームの価値を高めようとする取り組みであり、ゲームを尊重する精神「リスペクト・フォー・ザ・ゲーム」にそったものでもあります。

バスケットボールのゲームは、ゲームに関わる関係者のみならず、観客の存在も欠かすことができません。

プレーヤー、コーチ、レフェリー、観客も含めてゲームの価値を高める努力をすることが必要です。そして、そのためにはコーチの振る舞い（行動や行為）も非常に重要になってきます。コーチの振る舞いは、ゲームに関わる関係者（プレーヤー、レフェリー）に直接影響があるだけでなく、ゲームを観ている観客の方々にとっても大きな影響を与えます。

そこで、コーチの振る舞いについてある一定の基準を設けてテクニカルファウルの対象とし、ゲームの価値を下げない取り組みを推進することとしました。

### 【テクニカルファウルの対象となる振る舞い（行動・行為）】

1. コーチのプレーヤーに対する暴言
  - 1.1. 人格、人権、存在を否定する言葉  
〈具体例〉最低、クズ、きもい、邪魔、出ていけ、帰れ、死ね、てめえ、この野郎、貴様
  - 1.2. 自尊心を傷つける、能力を否定する言葉  
〈具体例〉役立たず、下手くそ、アホ、バカ
  - 1.3. 身体的特徴をけなす言葉  
〈具体例〉チビ、デブ
  - 1.4. 恐怖感を与える言葉  
〈具体例〉殴るぞ、しばくぞ、ぶっとばすぞ、帰りたいの？、試合出たくないの？
2. コーチの暴力的（攻撃的・虐待的含む）振る舞い（行動・行為）
  - 2.1. 殴る・蹴るなどを連想させる行為
  - 2.2. プレーヤーと近接（顔の目の前、腕一本分より近い距離）して高圧的威圧的に指導する行為
  - 2.3. 「おい！」「こら！」と大声でプレーヤーを高圧的威嚇的に指導する行為
  - 2.4. 継続的、かつ、度を超えた大声でプレーヤーを指導する行為、いわゆる怒鳴りつける行為
  - 2.5. 物に当たる、投げる、床を蹴るなどの行為
3. 第三者が不快と感じる振る舞い（行動・行為）
  - 3.1. 不潔な服装、裸足やスリッパでの指導

※試合中ベンチで指示できるのは公認コーチだけです。

チームコーチ以外の者がベンチ外から指示する行為はそのチームのコーチのテクニカルファウルとなります。また、観客席からの指示、暴言も当該チームのコーチのテクニカルファウルとなることがあります。

※試合中における暴力的行為および暴言に対する対応（全ての試合が対象）

選手に対する暴力的行為および暴言はテクニカルファウル（C）の対象とする。コーチのテクニカルファウルとなり、2個で失格退場とする。但し、失格退場は当該試合のみの対応とする。

※審判が判定するコーチの振る舞いに対するテクニカルファウルは、「インテグリティの精神」のごく一部分であり、けっしてその人の人格まで否定しているわけではないことを理解してください。

※このルールは、2019年4月1日から適用されています。

（参照）JBAプレーコーリング・ガイドライン（2019年4月1日～）

[http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/Play-Calling-Guideline\\_20190311.pdf](http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/Play-Calling-Guideline_20190311.pdf)

# 那覇地区ミニバスケットボール連盟より 指導者・保護者の皆様へお願い

日ごろより各学校のチーム関係者の皆様には御指導ご鞭撻を賜りありがとうございます。

近年の那覇地区は県大会において上位進出をなし、県内各地区から注目をされていますが、ここ最近のマナーの悪さが目立つようになりました。例えば・・・

- ごみを持ち帰らない、会場内のゴミ箱に捨てる
- 車両の制限を守らない・周辺の違法駐車
- ギャラリーからフロアへ物を落とす
- 未就学児の見守り管理不備
- 校内での喫煙、吸い殻のポイ捨て
- 審判・選手への暴言・威圧行為
- 会場での飲酒
- 感染予防対策に対して非協力的な行為 等

このままでは大会の会場としてご協力いただいた学校関係者・父母会に多大な迷惑をかけ、借用が出来なくなります。子どもたちの頑張りを大人が汚す様なことがあってはなりません。

皆様のご協力でこのようなことがない様にしましょう。指導者・父母会の皆様のご協力宜しくお願い致します。

那覇地区ミニバスケットボール連盟  
役員一同